

## 研究主任の先生方へ

# 校内研究で、授業改善のツールを活用してみませんか？

授業改善のツール「授業改善ステップ表」「手立て一覧表」「授業改善ステップ表（簡易版）」「ステップアップシート」は、国語科の校内研究推進にも活用することができます。校内研究での活用例について、御紹介します。

校内研  
どうしよう



研究主任

### ① 児童の実態を把握し、授業の大まかな流れを決める。

授業の見直しと質的改善を図るための手立て-4の手順に従って、児童の実態把握、目指す児童の姿の設定、本単元で取り入れる手立ての選択を行います。「授業改善ステップ表」に児童の実態をチェック（☑）し、「ステップアップシート」に単元名、身に付ける力（指導事項）、第一～三次で行う大まかな学習活動を記入します。

授業改善ステップ表

手立て一覧表

ステップアップシート

### ② 取り入れる手立てを選択し、学習指導案を作成する。

「手立て一覧表」から、ステップアップするために取り入れる手立てを選出した上で、学習指導案を作成します。

### ③ 授業実践を行い、振り返る。

授業研究会で、取り入れた手立ての成果と課題について検討します。課題の改善策となる手立てを「手立て一覧表」から検討し、「ステップアップシート」に記入します。

### ④ 年度を通して、授業の質的改善がどのように図られたかを検討する。

「授業改善ステップ表」と「ステップアップシート」を用いた授業実践の時期は目安として年度初めと各学期の終わりを想定していますが、研究授業等の日程に応じて、適宜時期を変更してください。年度末に、2つのツールを時系列で見返し、児童の実態がステップアップしているかを検討します。

**観点 A** 児童は、学習のゴールまでの見通しをもっていますか？  
学習への目的や必要性を実感していますか？

児童の姿は、どのステップに当てはまりますか？年度初めと各学期の終わりに☑を付けましょう！

ステップ ①	ステップ ②	ステップ ③
本時のめあてに沿って、本時のゴールを見通している。	単元の学習計画に沿って、本時や単元のゴールを見通している。	単元の学習計画に沿って、身に付ける力を意識しながら、本時や単元のゴールを見通している。
今日は〇〇をするんだね。	単元のゴールに向かって、今日は〇〇をするんだね。	単元のゴールに向かって、今日は〇〇をするんだね。△△できるようにする。
月 <input type="checkbox"/>	月 <input type="checkbox"/>	月 <input type="checkbox"/>
月 <input type="checkbox"/>	月 <input checked="" type="checkbox"/>	月 <input type="checkbox"/>
月 <input type="checkbox"/>	月 <input type="checkbox"/>	月 <input type="checkbox"/>

☑を付けた欄の下に、ステップアップのヒントとなる手立てを挙げてください。

次の単元で取り入れる手立てを選びましょう。

ステップアップポイント	ステップ②へGO 「手立て一覧表」 e, g, h	ステップ③へGO 「手立て一覧表」 h, f, j	既に「i」も取 りませんか？
g, h, h', f, j, i	見通す		

授業改善ステップ表（観点A）

ステップアップシート ( ) 月の実践

①

②

③

単元名	指導事項	身に付ける力	本単元で取り入れる手立ての選択	取り入れた手立ての有効性の検討 (○: 成果, ●: 課題)	次の単元に向けた手立ての検討 (●) の改善策となる手立て
A					
B					
C					
D					

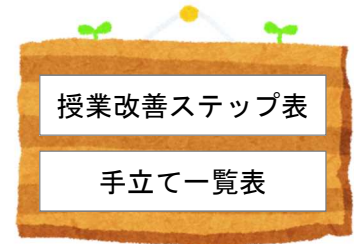
ステップアップシート

研究主任の先生方へ **ほかにも、こんな活用方法があります！**



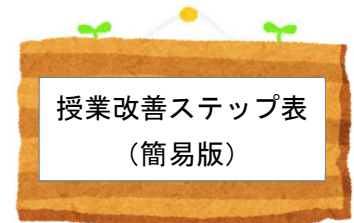
授業研究会で、課題点に対する解決策がなかなか出てこない・・・。

- ① 研究会の中で出された課題点が、それぞれ「授業改善ステップ表」観点 A～D のどれに当てはまるか、分類する。
- ② 「授業改善ステップ表」観点 A～D ごとに、「ステップアップのためのヒント」に挙がっている記号を確かめる。
- ③ 「手立て一覧表」から、課題点の改善策となる手立てを検討する。



次年度の研究主題は、何にしよう・・・。

- ① 「授業改善ステップ表（簡易版）」で、児童の実態がどのステップに当てはまるか、全職員にチェックしてもらう。
  - ・学級担任 → 学級の児童について
  - ・級外 → 関わりのある学級の児童について
- ② 観点 A～D ごとに集計し、全校児童の大まかな実態を把握する。
- ③ 観点 A～D のうち、特にステップアップを図りたい観点に関する内容で、研究主題を設定する。



《引用文献》

- (1) 文部科学省 『小学校学習指導要領解説国語編』 平成 29 年 7 月 p. 153